

ことばの力 からだの力 こころの力
園長室だより

城南学園幼稚園 園長 太田友子 令和5年4月11日

「小学校につながる確かな学びの基礎を培う」幼稚園



ご入園・進級、おめでとうございます！
— 「育つ幼稚園」をめざして —

4月4日(火)、満開の桜の中、入園式・進級式が



滞りなく行われました。大切なお子様をお預かりする園といたしましては、改めましてこのご縁に感謝するとともに、心新に身の引き締まる思いをしております。どうぞよろしくお願い申し上げます。

「アップデート」と「親切」



本園では「育つ幼稚園」を掲げています。育とうとする子どもを真ん中にして、保護者と幼稚園とが「共に育てるパートナー」としての関係づくりをすすめながら、親として、保育者としても互いに育ちあいたいを願っているからです。

そのためには、初心の更新！日々の更新、いわゆる「アップデート」しようとする心意気が不可欠です。

ここで、4月3日(月)、園運営にあたり、教職員と確認しあったキーワードについてご紹介します。

急激に変化する時代の中で、豊かな人生を切り開き、持続可能な社会の創り手となる子どもに必要な資質・能力とは何か、また、果たす学校(園)に役割とは何か問われています。

したがって、「これまでどおり」を「充実・改善」という視点だけでなく、さらに創造的な視点も併せ持つことが必要となります。「これまでどおり」では通用しないのです。一つ目のキーワード、「アップデート」の視点です。教職員とともに、どう「アップデート」していくのか、常に意識しながら進めていきます。

二つ目のキーワード、「親切」です。組織として「チーム力」を発揮するには、情報共有が不可欠ですが、その情報提供の方法は「親切」であるのか、「親切」とは、相手の身になってとあります。「深切」ともいい、相手を慮ることです。保護者へのお知らせも含め、教職員間の情報共有も、「親切」な情報共有になるよう、意識しようと、確認し合いました。



「今日も楽しんできてね！」

ある保護者の方がお子さんにかけていた言葉です。素敵ですね。「今日も楽しんできてね！」明るい心になりますね。

特に、朝の言葉かけは大事にしたいですね。皆さんは、どんな言葉かけで送り出しておられますか？

新学期は子どもたちも「不安」な中、新しい環境に向き合いながら目いっぱい頑張っています。

その分、お家では、ゆったり抱っこしながら、聞き上手に徹してあげてください。

幼稚園として、大切にしたいことを5項に掲げました。

- あ あいさつがこだまする こころが育つ幼稚園！
- い いのちが一番！ 安全と安心の幼稚園！
- う 美しいことばにあふれる 気品の幼稚園！
- え 笑顔がいっぱい 明るい幼稚園！
- お 大人も子どもも 共に育つ幼稚園！

せっかく授かった「いのち」、それを育む営みはどんなに尊いことでしょう。親として、教育者として、「いのち」を育むため、まごころで向き合いたいものです。

4月、「あ」の挨拶からチャレンジしましょう。まずは大人から率先してまいりましょう！

保護者会活動が始まりました。

～「子どもファースト」・「皆が笑顔の関係づくり」～

4月10日(月)、三年ぶりに、年度初めの保護者会総会が遊戯室にて開催されました。

東上会長様からは、今年度の活動目標として、まずは「子どもファースト」で、そのために保護者と教職員、皆が「笑顔」の関係づくりを進めていこうとお話がありました。皆さまも賛同のことでしょう。

新役員の皆さまの紹介もあり、いよいよ令和5年度保護者会活動が始まりました。

クラス委員の選出、全保護者による「お手伝い」活動の復活もあります。どうかよろしくご協力いただきますよう、お願いいたします。